

ここネット通信

日本子ども子育てネットは
日本の子どもが遊びながら豊かに育つことのできる社会の実現と
日本の文化と命をつないでいく子育てを支えていく活動をしている団体です。

子どもの育ちを支援する使命を新に !!

梅雨を迎え紫陽花の花も一段と鮮やかに感じられる頃となりました。

会員各位におかれましては、子ども・子育て支援の業務にご精励の事と拝察いたします。

ただ、6月18日の早朝に発生した大阪北部地震に際しては被災された方々にお見舞いを申し上げます。被災された方、地域に関しましては一刻も早い復旧・復興を祈念いたします。熊本で起きた地震から2年しか経っていないにも関わらず、日々に追われ災害の発生について頭から消えつつあったことを反省しています。

また、6月に入り東京都目黒区で発生した痛ましい虐待事件の報道が飛び込んできました。5歳の子どもが書き綴った手紙を読み、早朝から一人で一所懸命に文字を書いている子どもの姿を想像するだけで、心が痛み、涙が止まりませんでした。この衝撃をどの様に解消していけばいいのでしょうか。

地震や虐待など酷いニュースに接すると、改めて日頃の心がけや地域社会・社会環境の重要性を感じます。私たちは子ども・子育て支援に携わっていますので、大なり小なりそれらの事と無縁でいることはできません。さらにその責任の重大さと使命について気持ちを新たにしたいと思っております。

全国研究大会開催のお知らせ

「第9回子ども・子育て支援全国研究大会2018 in 埼玉」の開催が決定しました。テーマは「伝承」となりました。子ども・子育て支援において「変わっているもの」「変わらないもの」「変えてはいけないもの」「変えないために変えるもの」などについて、より深く広く考え、更により実践的に取り組むための研修を企画しました。

正式な開催の要項は8月に全国の子育て支援拠点事業者等へ発送され、申し込みは9月から始まります。今回も早期の申し込みをしていただいた方に下記の特典を設けます。

- ① 定員が設定されているセミナー・分科会・行事などへの優先登録
- ② 埼玉県外の参加者には埼玉県産品の早得お土産の進呈

この大会は全国の皆様の熱意とご厚意により開催されます。子ども・子育て支援の灯を消さないように成功させていきたいと願っています。お誘いあわせの上、早めの参加申し込みをお待ちしております。

★ 理事役員会報告

平成30年6月7日に役員会が開催され、平成29年度の事業報告と会計報告が添付の通り承認されました。

平成29年 日本子ども・子育てネット 事業報告

1. 全国大会

第8回子ども子育て支援全国研究大会 in 山口

平成29年10月26日(木)・27日(金) 下関市民会館・シーモールパレス

2. 実践交流セミナー

テーマ「現実と向き合う子育て支援とは」—今私たちに求められている子育て支援を考える—

日時 平成30年1月25日(木)・26日(金)の2日間

会場 大妻女子大学 千代田キャンパス 東京都千代田区三番町1-2

3. 役員会

第1回 役員会・企画委員会

平成29年2月28日(火) 日本女子大学 目白キャンパス

第2回 役員会・企画委員会

平成29年5月18日(火) 貸会議室マイ・スペース ニュー秋葉原店

第3回 役員会・企画委員会

平成29年9月5日(火) ニュー新橋ビル 10階 ニュー新ルーム

第4回 役員会・企画委員会

平成29年10月25日(水) シーモールパレス エメラルド

4. 研修会

①平成29年度 研修会

日時：平成29年2月28日(火)

会場： 日本女子大学 目白キャンパス 新泉山館1階・大会議室

研修1 熊本地震における保育園・子育て支援センターと保育士の活動

— 地域支援と保育の実態に関する予備調査の報告 —

講師 吉澤一弥 先生 (日本女子大学家政学部児童学科教授

日本多機関連携臨床学会理事長)

研修2 「保育所保育指針の改定と子ども・子育て支援」

講師 汐見稔幸 先生 (社会保障審議会保育専門委員会委員長)

②宮崎県子育て支援従事者セミナー

実践発表 「おやこの森」の子育て支援について おやこの森 施設長 小澤のり子

講演 テーマ 「ヒトの子育ての原点を考える」

講師 京都大学大学院教育学研究科教授 明和政子先生(比較認知発達科学)

日時 平成30年2月8日(木) 13時00分～16時30分

会場 宮崎観光ホテル 東館2階 日向の間

5. 会報発行

ニューズレター ■VOL: 8 (2017/1/1)

ニューズレター ■VOL: 9 (2017/6/1)

ニューズレター ■VOL: 10 (2017/11/10)

(担当 事務局 村上)

H29 年度 日本子ども・子育てネット 会計報告

収入	当 年 度	前 年 度	備 考
前年度繰越金	1,901,456	687,380	
会費	611,000	577,000	2,000 円×160 名、3,000 円×6 名 4,000 円×67 名(前年度未納分 8 件含む) 5,000 円×1 名
参加費	18,000	174,000	研修会 (2 9 ・ 2 ・ 2 8)
利子	17	86	
協賛金	735,000	1,570,000	全国研究大会山口大会協賛金 山口実行委員会分 565,000 円本部分 170,000 円
特別会計戻入収入		281,681	
全国大会収入		443,289	
雑収入		1	送金差額
合計	3,265,473	3,733,437	

支出	当 年 度	前 年 度	備 考
会議費	110,748		役員会会議開催費 (4 回分)
通信運搬費	59,830	102,949	ここネット通信送料他 (3 回)
講師料	20,000	110,000	研修会講師謝金
雑費	15,592	45,360	
手数料	1,080	3,672	
全国大会協賛金振替	565,000	1,570,000	山口事務局へ入金
全国大会積立金	443,289		H27 年分全国研究大会特別会計へ積立
合計	1,215,539	1,831,981	

総収入 総支出 平成 3 0 年度へ繰越
 3, 2 6 5, 4 7 3 円 - 1, 2 1 5, 5 3 9 円 = 2, 0 4 9, 9 3 4 円

全国研究大会特別会計 (N o, 30662031)

残高 4 4 7, 5 3 0 円

監査の結果、上記の決算書は適正と認めます。

H 3 0 年 6 月 2 日

監事	國重 俊亮	印
監事	根岸 広幸	印
監事	本藤 潔	印

子どもを育てる人のための「子育て指針（仮）」作成中

子育ては、親権という考え方により第一義的責任を親が負うこととなっています。それを考えると親には非常に重い責任が課せられているように感じます。それと同時に親の自己決定権が非常に強く尊重されており、親が行う子育てに他人が口を出すことはできません。このことは、「子どもをどのように育てるか」について自分で決めて自分で責任を持ちなさいということでもあります。「こうしなさい」「こうしたらいいですよ」といった公的な指針や教科書はありません。子育ての現場からは「どうすればいいの？ 教えて～！」という悲鳴に似た声も聞こえて来ます。

一方、子育ての専門家といわれる保育士の場合はどうでしょうか。保育士は、保育園であれば保育指針という全国共通の枠組みがあり、一定の子育ての水準と、更なる向上の起点となるような基本的事項が定められており、これに準拠しながら保育をしなければなりません。国で決められた指針ですので、日本全国どこに行っても同じようなレベルの保育を受けることができ、どこで保育を受けても一定程度の子どもの育ちが保障されていくことになっています。

子どもを育てるときに子育ての指針があればいいですね。そこで、保育指針をわかりやすくした「子どもを育てる人のための子育て指針」を作成することになりました。これは「子育てはこうしなければならぬ」とか、「こうであるべき」とかを指示したり、強制したりするものではありません。子育てで迷った時や何かを決めなければいけない時などに利用できるヒントであり、考えるためのガイドラインです。12月の全国研究大会の時に配布する予定です。乞う ご期待！！

※H30年度会員募集中！継続年会費の納入もお願いいたします。

日本子ども子育てネットの会員になりませんか！

組織会員（県組織単位での加入：埼玉県・宮崎県・富山県・山口県・熊本県）

施設会員 4,000円（施設会員の場合は、施設の職員は全員が会員となります。）

個人会員 3,000円

賛助会員 5,000円（一口）

会員の特典 ここネット主催の研修会や事業の案内やニュースレターが届きます。
ここネット主催の事業に会員価格で参加できます。

入会の方法 日本子ども・子育てネットホームページから (<http://kokonet.jp>)

会費の納入 下記のゆうちょ銀行宛にお願いします。

◇ゆうちょ銀行（郵便局）からの振り込みの場合

口座記号番号 17150-16591511 加入者名 ニホンコドモコソダテネット

◇他金融機関からの振り込みの場合

銀行名 ゆうちょ銀行 店名 七一八（読み ナナイチハチ） 店番 718

預金種目 普通預金 口座番号 1659151 受取人 日本子ども子育てネット

日本子ども・子育てネット（日本子ども・子育て支援センター連絡協議会）

〒861-0123 熊本県熊本市北区植木町有泉 829

TEL 096-272-0673（山東こども園・主幹保育教諭 三原 担当）

096-272-0699（支援センター）

FAX 096-273-3322 【メール】 info@kokonet.org

日本子ども・子育てネット



<http://kokonet.org>